

計画原案 路線バス分科会での意見等 一覧

該当箇所	分科会意見等	補 足	対応区分
32p 図 2-21	北海道苫前商業高等学校の位置 (理由等) 海岸部になっているが、実際は古丹別地区のため、内陸部である。	ご意見のとおり修正する。	分科会 (苫前町)
35p 図 2-24	金融機関及び郵便局の名称表記 (理由等) どのような基準で名称記載の有無を判断しているか不明であるため、すべて記載してはどうか。	図に名称の記載があるものとなないものがあるので、一律に名称を記載する。	分科会 (苫前町)
41p 図 2-31	苫前町の施設名称の追記 ・とままえ夕陽ヶ丘ホワイトビーチ (理由等) どのような基準で名称記載の有無を判断しているか不明であるため、すべて記載してはどうか。	主要な施設として、留萌振興局で例年公表している留萌地域観光動向調査結果に基づき記載。	分科会 (苫前町)
44p 図 3-3	⑩上平古丹別線と⑪羽幌古丹別線との一体表示 ↓ ⑩上平古丹別線の表示位置を変更 (理由等) 上平古丹別線ではない羽幌古丹別線の位置に表示されているので、表示位置の調整を要する。	ご意見のとおり修正する。	分科会 (苫前町)

該当箇所	分科会意見等	補 足	対応区分
52p 表 3-5	<p>上平古丹別線</p> <ul style="list-style-type: none"> × 上り 7 便 (平日・土日とも) ○ 上り 6 便 (同上) × 下り 6 便 (同上) ○ 下り 7 便 (同上) <p>(理由等)</p> <p>上平古丹別線は、上り下りの表記に合わせた場合、このとおりとなる。</p>	ご意見のとおり修正する。	分科会 (苫前町)
62p 図 3-36	<p>苫前町の円の位置</p> <p>(理由等)</p> <p>下記公共交通の追加を踏まえ、円の位置や大きさを調整。</p>	ご意見のとおり修正する。	分科会 (苫前町)
63p 表 3-8	<p>苫前町の公共交通の追記</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ にここタクシー ・ 福祉有償運送事業 <p>(理由等)</p> <p>このとおり追記願いたいので、詳細情報の確認をいただきたい。(この一覧の最後に添付)</p> <p>また、別に指摘した上平古丹別線の便数の記載も誤っている。</p>	ご意見のとおり修正する。	分科会 (苫前町)
65p 表 3-11	<p>苫前町 患者輸送バスの運行主体</p> <ul style="list-style-type: none"> × 苫前町社会福祉協議会 ○ 苫前町 	ご意見のとおり修正する。	分科会 (苫前町)

該当箇所	分科会意見等	補 足	対応区分
65p 表 3-11	<p>× 表 3-11 公共交通に関する取組</p> <p>○ 表 3-12 同上</p> <p>苦前町</p> <p>× (苦前商業高校) の記載</p> <p>○ (各小中学校)</p> <p>取組：修学旅行</p> <p>内容：修学旅行の際に児童生徒が公共交通機関の利用体験を行う(地下鉄や路線バス、市電など)</p>	ご意見のとおり修正する。	分科会 (苦前町)
189p	<p>現状②の実態の次の記述</p> <p>× 増毛町、苦前町及び初山別村は町村内に高校がなく、</p> <p>○ 増毛町及び初山別村には町村内に高校がなく、</p>	ご意見のとおり修正する。	分科会 (苦前町)
185p 下段	<p>記載されている観光地(スポット)について、「魅力的な」とあるが、定性的でなく、数値等定量的な根拠があったほうがよい。</p> <p>【対応案】</p> <p>× 当地域には第 2 章で記載したもの他、・・・など魅力的な観光地が数多い。</p> <p>○ 当地域には、2021(令和 3)年度で年間 119.2 万人(観光入込客数のべ、全道で 8,531.2 万人)の観光客が訪れており、・・・など魅力的な観光地が数多い。</p>	<p>観光入込客数のべで全道比 1.40%となっている。</p> <p>各市町村の観光地がもつ魅力や可能性への期待や、計画に記載する事業への関連も含め、前向きなニュアンスを感じさせる記載としたい。</p>	分科会 (天塩町)

該当箇所	分科会意見等	補 足	対応区分
187p 【年齢に係なく～】	<p>年齢を問わず回答者の半数以上が運転に不安を感じ、特に冬や長距離運転への不安が強いとの回答が多数となった。 ⇒全年齢層で運転に不安がある一方で「不安がない＝自信がある」割合も3割～4割程度あり、特に65歳以上以降でも4割弱あり、一部の高齢者層について運転を過信する傾向もあることを付記したほうがよい。</p> <p>【対応案】 (以下を追加) ・また一方で、「不安がない」との回答割合も年齢を問わず3～4割程度あるが、とりわけ65歳以上でも4割近くに及んでおり、一部の高齢者が運転技術を過信している可能性が示唆された。</p>	ご意見を踏まえ、記載追加する。	分科会 (天塩町)
199p 表5行目	<p>× 留萌旭川線(デマンド交通) ○ 留萌深川間(デマンド交通)</p>	中核市(旭川市)とのアクセスも念頭に置いた交通手段となることから、位置付けは「地域間交通」とはせず、「広域交通」のままをしたい。	分科会 (留萌市)
〃	<p>× ……留萌市中心部を発着地とする深川市及び旭川市間を連絡 ○ ……留萌市中心部を発着地とし深川市と連絡</p>	ご意見のとおり修正する。	分科会 (留萌市)
表6行目	<p>実証運行として行われることから、区別して記載 ※ 「広域交通」の表の下部に、離して概要を記載。 「維持・確保の方針」の記載はなし</p>	ご意見のとおり修正する。	分科会 (留萌市)
208p 取組概要	<p>× 留萌旭川線(定時定路線・デマンド交通)、(仮称)留萌旭川速達便 ○ 留萌旭川線、留萌深川間(デマンド交通)</p>	199P 修正関連	分科会 (留萌市)

該当箇所	分科会意見等	補 足	対応区分
目次	章ごとで改行する		事務局整理
16p	中段図の下部が切れている		事務局整理
43p	× 便数 上り6便 下り6便 ○ 便数 上り7便 下り7便		事務局整理
66p-183p	各調査結果について、結果概要部分は本文に残し、それ以外は付属資料とする。 【対応案】 66-68p 本文 69-131p 付属資料 132-135p 本文 136-166p 付属資料 167p 本文 168-175p 付属資料 176p 本文 177-183p 付属資料	全体文量が相当規模となったため、資料的性格の部分を付属資料として読みやすい計画となるよう配慮。	事務局整理
192p 【課題⑥】	点線内に【現状④】追加		事務局整理
195p (3)後段	× ~行うとともに、大型・・・検討を行う。 ○ ~行うとともに、業務内容の紹介や採用に係る広報・PRの展開を図る。		事務局整理
197p 表最下段	× 広域交通の公共交通負担額 ○ 広域交通の公的資金投入額		事務局整理
199p以降 表冒頭	× 「確保・維持の方針」 ○ 「維持・確保の方針」		事務局整理
199P 表4行目	× 留萌旭川線(定時定路線) ○ 留萌旭川線		事務局整理
207p c-②	× ニーズ調査 ○ ニーズ把握	206p b-①下段と平仄を合わせた表記とする。	事務局整理

【苫前町関係】 63p 表 3-8 各市町村で運行している公共交通

市町村	名称	区分	運行主体	運行概要	運行便数	運賃
苫前町	上平古丹別線	4条	沿岸バス(株)	上平～古丹別(路線運行)	往路6便、復路7便	大人 170円 小児 90円
	にこにこタクシー ※	4条	大衆ハイヤー(株)	苫前町内全域及び道立羽幌病院(電話予約により運行するデマンド交通) 利用者は高齢者、障害者等に限定	8時～20時の時間帯で予約に応じて運行	町内400円 道立羽幌病院発着の場合800円
	福祉有償運送事業 ※	79条	苫前町社会福祉協議会	要介護者等の通院利用に限定(事前予約が必要)	7時～20時の時間帯で予約に応じて運行	初乗り300円 2km以後1km増すごとに120円加算